阿南市立小・中学校再編実施計画書 骨子案

令和5年8月

阿南市教育委員会

第 | 章 実施計画策定の趣旨

1. 本計画策定の経緯

市教育委員会では、令和 2 (2020) 年 3 月に『第 3 期阿南市教育振興基本計画』を 策定し、その教育方針として、学校教育における「生きる力を育み、一人ひとりが輝く 学校教育の推進」を掲げ、この方針をもとに各種の施策を進めています。

しかしながら、少子化と人口減少が加速している中、本市の小・中学校においては、 児童生徒数の減少や施設の老朽化等、様々な課題に直面しており、児童生徒の教育環境 の維持・向上のためには小・中学校の再編統合は避けられない段階となっています。

また、地域における小・中学校は、地域社会においては特に重要な施設として位置付けられており、学校の再編統合は、地域の再編統合にも匹敵する重要事項であるため、計画にあたっては行政と市民との協働を基本としなければなりません。

一方、阿南市の小・中学校の校舎等の施設の耐震化は、一部体育施設を除いて完了していますが、施設の6割は今後大規模改修等の対応が必要となる築30年を経過しており、老朽化の進行が著しい状況となっているのが現状です。

令和 4 (2022) 年 7 月に、全児童・生徒を介しての保護者と、教育に携わっている 教職員に対して、『阿南市の市立小・中学校の再編・統合に係るアンケート調査』を行いました。「建物や設備が老朽化していること」が課題として思われている割合が高く、 「再編・統合をする必要はない(現状のままでよい)」という意見も約 2 割ありますが、 「阿南市全体での再編・統合を検討し、現在の小学校区も見直すべきである」と「児童・ 生徒数の少ない学校で再編・統合をすべきである」という意見を合わせると約 6 割と なっています。

阿南市教育委員会では、それらの現状を踏まえ、『阿南市立小・中学校再編基本計画素案』を作成し、令和4(2022)年9月から11月にかけて、市内15地区で、阿南市小・中学校の再編に係る地域住民説明会を開催し、地域住民の方々のご意見を拝聴しました。

再編・統合に係るアンケート調査の結果や地域住民説明会を経て、さらに阿南市教育振興基本計画等策定委員会での審議を重ね、令和5(2023)年2月、『阿南市立小・中学校再編基本計画』として、基本方針をまとめました。

2. 阿南市立小・中学校再編基本計画

令和 5 (2023) 年 2 月、阿南市立小・中学校の再編において、児童生徒の教育環境の更なる向上と、行政と市民の協働を中核として取り組んでいくことを目的として、阿南市内の学校の適正規模や今後の取組方法等の基本的な事項を基本方針として定めた『阿南市立小・中学校再編基本計画』を策定しました。

再編基本計画では、学校再編による課題解決に向けた効果とともに、以下のような学 校再編の方法を示しました。

<学校再編の方法>

- 日 再編統合は全市的な課題であることから、対等な関係での再編統合を行うことを基本として、吸収統合ではなく、新設統合を検討することとする。また、学びの連続性を確保する方策として小中一貫教育の導入も検討の対象とする。
- 2 再編統合後の場所及び施設については、既存の学校敷地と校舎・設備を有効活用することを優先的に検討する。
- 3 学校区については、既存の学校区が地域の枠組みとして認知されていると考えられることから、可能な限り、既存の学校区を基本とした再編統合を検討する。
- 4 通学手段・安全確保については、学校への通学距離はおおむね徒歩(中学校は自転車)によって通える範囲とし、その距離を超える場合は、公共交通機関やスクールバス等による安全安心な交通手段の利用を確保できるよう積極的に努める。

以上のように阿南市立小・中学校再編基本計画で示された基本方針を、本計画において、計画的・効果的に実施していくために必要とされる具体的な再編実施内容を明らかにします。

3. 本計画の位置付けと計画期間

(1) 計画の位置付け

- ・本市まちづくりの上位計画である「阿南市総合計画 2021▶2028」の教育に関わる 基本方針に参酌し、基本事項を抽出整理します。
- ・本市の教育振興基本計画から教育方針に則り、学校再編統合を検討する必要がある ため、学校再編及び教育に関する事項について整理します。
- ・学校再編にあたり、学校施設長寿命化計画に沿って学校施設管理方針を整理します。



(2)計画の期間

・計画期間は 10 年間とし、令和6 (2025) 年~令和 15 (2034) 年とします。

第2章 阿南市の小・中学校の現状と課題

Ⅰ.対象となる学校

■市立小学校一覧(令和5年(2023年)5月 | 日現在)

	学校名	児童数	学級数 (特別 支援学級 含む)	学級数 (特別 支援学級 含まない)	教職員数	校舎建築年度*
1	中野島小学校	196	9	7	17	校 舎: S50(1975)-H28(2016) 体育館: H2(1990)
2	横見小学校	93	8	6	16	校 舎: S55(1980)-H8(1996) 体育館: S60(1985)
3	富岡小学校	454	20	15	36	校 舎:S49(1974)-S56(1981) 体育館:S53(1978)
4	宝田小学校	137	9	6	16	校 舎: S52(1977)-H19(2007) 体育館: H3(1991)
5	大野小学校	98	8	6	16	校 舎: S44(1969)-H10(1998) 体育館: H2(1990)
6	長生小学校	101	8	6	15	校 舎: S57(1982)-H7(1995) 体育館: H2(1990)
7	見能林小学校	397	19	13	32	校 舎: S54(1979)-H8(1996) 体育館: H10(1998)
8	津乃峰小学校	85	9	6	17	校 舎: S58(1983)-S59(1984) 体育館: S63(1988)
9	桑野小学校	160	8	6	14	校 舎: S55(1980) 体育館: S60(1985)
10	山口小学校	40	8	6	12	校 舎: S56(1981)-H10(1998) 体育館: H2(1990)
11	吉井小学校	55	7	5	12	校 舎: S53(1978)-H6(1994) 体育館: S53(1978)
12	橘小学校	65	8	6	14	校 舎:H5(1993) 体育館:H7(1995)
13	福井小学校	54	8	6	15	校 舎: H6(1994)-H21(2009) 体育館: H8(1996)
14	椿小学校	12	4	3	9	校 舎: S59(1984)-S60(1985) 体育館: H2(1990)
15	椿泊小学校	9	2	2	5	校 舎:HI9(2007) 体育館:HI0(1998)
16	新野小学校	77	8	6	15	校 舎: H4(1992)-H5(1993) 体育館: H4(1992)
17	新野東小学校	17	4	3	10	校 舎:S56(1981) 体育館:HI(1989)
18	今津小学校	126	8	6	16	校 舎: S53(1978) 体育館: S59(1984)

	学校名	児童数	学級数 (特別 支援学級 含む)	学級数 (特別 支援学級 含まない)	教職員数	校舎建築年度*
19	平島小学校	308	16	12	29	校 舎:S5I(1976) 体育館:S52(1977)
20	羽ノ浦小学校	616	24	19	47	校 舎:S47(1972)-S54(1979) 体育館:S47(1972)
21	岩脇小学校	223	14	10	25	校 舎: S54(1979)-S61(1986) 体育館: S48(1973)
22	大井小学校	(休校)				校 舎: S45(1970)-S58(1983) 体育館: S63(1988)
23	福井南小学校	(休校)				校 舎:S47(1972) 体育館:S48(1973)
24	伊島小学校	(休校)				校 舎: S50(1975) 体育館: H13(2002)
25	蒲生田小学校	(休校)				校 舎: S57(1982) 体育館: S55(1980)
26	新野西小学校	(休校)				校 舎: S57(1982) 体育館: S52(1977)

^{*}学校によっては、表で示した年度の範囲内で建築年度が異なる複数の施設があります。

■市立中学校一覧(令和5年(2023年)5月 | 日現在)

	学校名	生徒数	学級数 (特別 支援学級	学級数 (特別 支援学級	教職員数	校舎建築年度
			支援 子級 含む)	含まない)		
1	阿南中学校	487	22	15	38	校 舎: H26(2014) 体育館: H28(2016)
2	阿南第一中学校	313	15	9	29	校 舎: H22(2010)-H24(2012) 体育館: S42(1967)-H14(2002)
3	阿南第二中学校	119	7	5	14	校 舎: S52(1977) 体育館: S54(1979)
4	加茂谷中学校	35	5	3	13	校 舎: S62(1987)-S63(1988) 体育館: H14(2002)
5	福井中学校	19	4	3	14	校 舎: S60(1985)-S61(1986) 体育館: H1(1989)
6	椿町中学校	11	4	3	10	校 舎: S62(1987)-S63(1988) 体育館: H5(1993)
7	新野中学校	52	5	3	14	校 舎: S6I(1986)-S62(1987) 体育館: S53(1978)
8	那賀川中学校	254	10	8	25	校 舎: H24(2012) 体育館: H25(2013)
9	羽ノ浦中学校	421	18	13	30	校 舎: S42(1967)-S57(1982) 体育館: R5(2023)
10	伊島中学校	(休校)				校 舎: S63(1988) 体育館: H13(2001)

2. 阿南市の小・中学校の現状と見込み

(阿南市の人口等)

- ・阿南市全体の総人口の推移を整理し、人口減少化の動向を把握します。
- ・世帯構成(「夫婦と子どもから成る世帯」、「ひとり親と子どもから成る世帯」など)の動向を整理します。
- ・人口動態(自然・社会)を整理します。
- ・阿南市内 14 地区ごとの人口推移を整理します。

(小・中学校の動向)

- ・阿南市の小・中学校の児童生徒数、学級数、教員数等の動向を整理します。
- ・学校施設の状況を整理します。

3. 学校再編で目指す教育

・教育目標等を整理し、学校再編に伴う教育環境の変化に持応じた教育のあり方について基本方針を整理します。

第3章 再編実施計画

■策定方針

- ✔ 中学校区ごとあるいは地域ごとに小・中学校の再編統合(案)を検討します。
- ✓ 小中一貫校、義務教育学校等の導入検討を行い、併せて学校施設の整備方針を検討します。
- ✓ 文科省の「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」を参考にした学校施設のあり方の方針を定めます。
- ✓ 学校再編時の通学距離について検証します。

第4章 実施スケジュール

■策定方針

- ✓ 再編統合のスケジュールについて検討します。スケジュールは「再編統合の調整期間」「再編統合への移行期間」「統合校の開始時期」について整理します。
- ✓ 住民説明会の開催スケジュールを検討します。

パターン(合意形成)

